

3 水稲植物成長調整剤

(1) 湛水直播栽培の発芽率向上、苗立歩合の安定

薬 剤 名	使用時期	処 理 量	処理方法	回数	注 意 事 項
カルパー粉粒剤16 過酸化カルシウム 16%	は 種 前 浸 種 後	乾燥籾重 量の等倍 ～2倍量	湿 粉 衣	1	<ul style="list-style-type: none"> ・は種前日に粉衣する。 ・発芽した籾は使用しない。 ・陰干しし、薬剤が固化してから播種する。 ・眼に強い刺激性があるので、眼に入らないように注意する。 ・直射日光を避け、酸類と隔離し乾燥した場所に密封して保管する。 ・無人ヘリコプターによる散播時にも使用可。
タチガレエースM粉剤 ヒドロキシイソキサゾール 4% メタラキシルM 0.25%	は 種 前	乾 籾 重 量 の 3 %	過 酸 化 カ ル シ ウ ム 剤 に 添 加 し て 種 籾 に 粉 衣 す る	1	<ul style="list-style-type: none"> ・根の生育促進による苗立の安定
オクソスDS 過酸化カルシウム 19%	は 種 前	乾燥種籾 重量の 0.5倍～ 等倍量	種 子 粉 衣 (湿 粉 衣)	1	<ul style="list-style-type: none"> ・苗立の安定

(2) 節間短縮による倒伏軽減

薬 剤 名	使用時期	10a当たり 処 理 量	処理方法	回数	注 意 事 項
スマレクト粒剤 パクロブトラゾール 0.6%	出穂15～ 10日前 (登録は出穂20 ～7日前)	2～3kg	湛 水 散 布	1	<ul style="list-style-type: none"> ・均一散布 ・散布後7日間は落水やかけ流しをしない。 ・砂壌土では2kg/10a施用とする。 ・本剤を使用した水田土を野菜類の育苗用床土に使用しない。
ビビフル粉剤DL プロヘキサジオン カルシウム塩 0.12%	出穂10～ 5日前	3～4kg	散 布	1	<ul style="list-style-type: none"> ・均一散布 ・散布の際はマスクを着用し、作業後はうがいをする。
ロミカ粒剤 ウニコナゾール P 0.04%	出穂25～ 10日前	2～3kg	湛 水 散 布	1	<ul style="list-style-type: none"> ・均一散布 ・黒ボク土壌では効果が劣る場合がある。 ・散布後7日間は落水やかけ流しをしない。 ・スマレクト粒剤の注意事項を参照。